

http://www.minamih.net/



12・2・4(土)
南NEWS NO63

お願いが2つあります。
 ◎今、南八王子サッカークラブ創立35周年の記念誌を作成中です。伊藤コーチがGAMBAって取り組んでいます。
 思い出の写真のページに掲載する写真があれば矢上へメールで送っていただきたいのです。直接写真を貸していただくのも結構です。
 大会名 期日 コメントを記入して下さいと有り難いです。
 採用できないものもあるかも知れませんが、よろしくお願いたします。
 ◎ご近所に1年生や幼児がいたら“南への入部を”と声をかけて下さい。随時、体験はOKです。クラブのNEWSを見せるなどされて誘ってください。
 幼児の会費は月500円です。サッカーを楽しむ中で“優しく、強い子に”がクラブの方針です。
 よろしくお願いたします。 by 矢上

1月29日に行われたきさらぎ杯(5年生以下)の試合結果を報告します。

きさらぎ杯東京少女サッカー大会 Eブロック予選決勝トーナメント

第1試合
VS 稲城

4対2(前半2対2 後半2対0)で勝ち

得点者:片寄(優)さん4

○試合のめあては「自分で判断してプレイする」「楽しもうサッカー」

前半3分に先取点をとられ、厳しい立ち上がりになりました。しかし失点後すぐに片寄(優)さんがドリブルでディフェンスをかわしてのシュートで同点に追いつき、その後、コーナーキックのチャンスに大塚さんが蹴ったボールに片寄(優)さんが足で合わせて2点目を得点しました。しかし前半終了間際に失点をしてしまい、ちょっと気落ちした雰囲気でもハーフタイムに入りました。

ベンチに戻ると、片寄(優)さん、小沢(美)さんらが「まだ、同点だから後半がんばろう」「ぜったい勝てる」とみんなをはげまし、下を向いていた選手達も元気になりチームの雰囲気も明るくなりました。

後半は南八王子SCのペースでボールを支配し得点をかさね、失点も0に抑えて勝利することができました。



第2試合(準決勝)

VS トヨニ

2対6(前半0対3 後半2対3)で負け

得点者:片寄(優)さん2

中央大会進出を決める試合でしたが、みんな固くなってしまったのでしょうか。最初の失点が相手のミドルシュートで決められ、リズムに乗れなくて失点を重ねてしまいました。

相手は体も大きく、個人技もあり、なかなか止めることができません。粘り強くボールを奪いにいかなければいけないところを、飛び込んでしまい、簡単にかわされてシュートという場面がたくさんありました。また、選手同士の連携も悪く、ディフェンスラインとオフenseの間の距離が長くなり、中盤におおきなスペースがで

きてしまいました。

攻撃の方も、あせりがでてしまったのか縦パスだけの単調な攻撃になり、出たボールはことごとく相手ゴールキーパーにキャッチされました。

試合結果は大差がつかしましたが後半ねばり、2得点したことは今後を期待できると思います。

次、対戦するときはこの結果を教訓として得点と失点の差を少なくし、勝てるよう練習しましょう。



第3試合(3位決定戦)

VS 樺FC

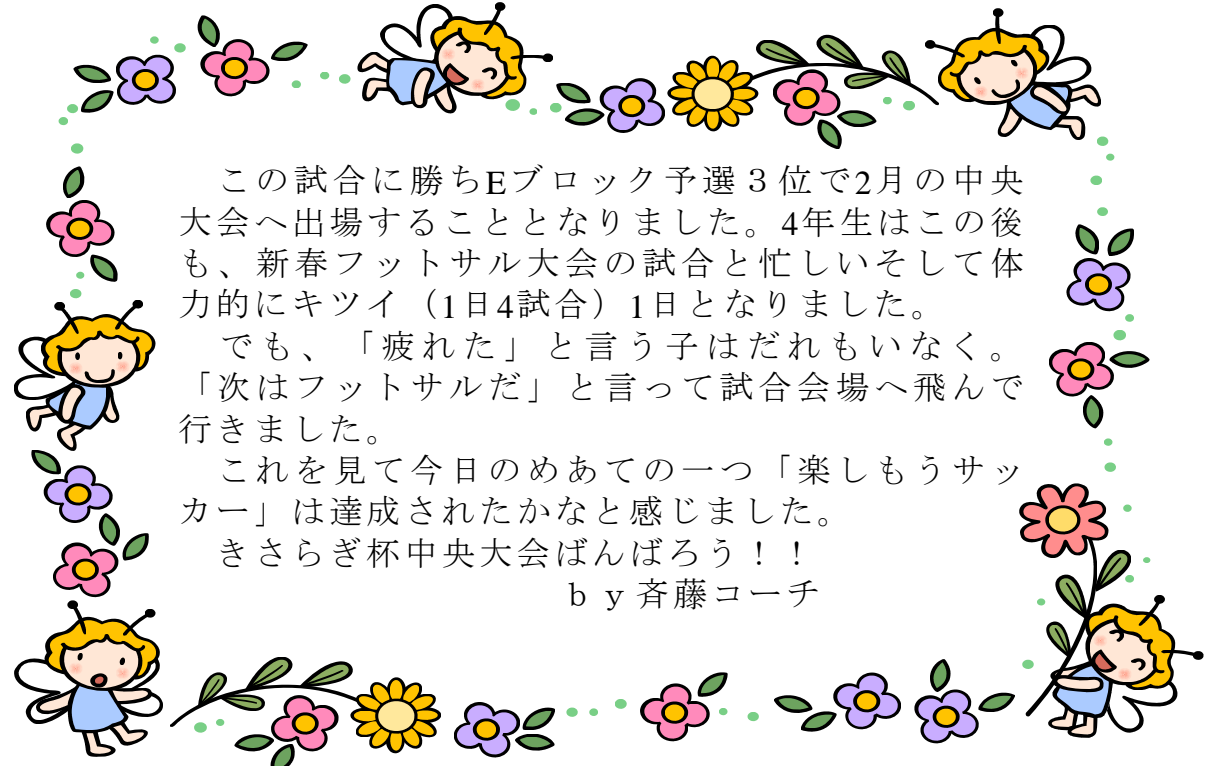
7対0(前半2対0 後半5対0)で勝ち

得点者:片寄(優)さん2 村田さん3 井上さん1 片寄(ま)さん1

この試合は中央大会の出場をかけた最後の試合です。前半コーナーキックのチャンスから2得点と試合の流れを引き寄せる展開となりました。特に大塚さんのコーナーキックは安定していて、ゴール前で合わせやすいボールを蹴っています。左のコーナーキックからは片寄(優)さんがボレーを決めて、右のコーナーキックからは村田さんが足で合わせて得点しました。

後半は右サイドバックの井上さんが、果敢に攻撃参加してキーパーのはじいたボールを押し込んで得点しました。また井上さんはボール奪うとドリブルで持ち込み反対側左サイドバックの片寄(ま)さんにパス、第2列目から飛び出した片寄(ま)さんはそのままドリブルで持ち込みシュートして得点しました。

村田さんのドリブル突破からキーパーをかわしての得点。この試合はピッチに出ている選手全員が慌てる事もなく冷静に自分で判断してプレイをしていました。また、センターバックの小沢(美)さんは後ろから声でみんなに指示をし、チャンスとみると中央からドリブルで攻撃参加をしていました。



この試合に勝ちEブロック予選3位で2月の中央大会へ出場することとなりました。4年生はこの後も、新春フットサル大会の試合と忙しいそして体力的にキツイ(1日4試合)1日となりました。

でも、「疲れた」と言う子はだれもいなく。「次はフットサルだ」と言って試合会場へ飛んで行きました。

これを見て今日のめあての一つ「楽しもうサッカー」は達成されたかなと感じました。

きさらぎ杯中央大会がんばろう!!

by 斉藤コーチ